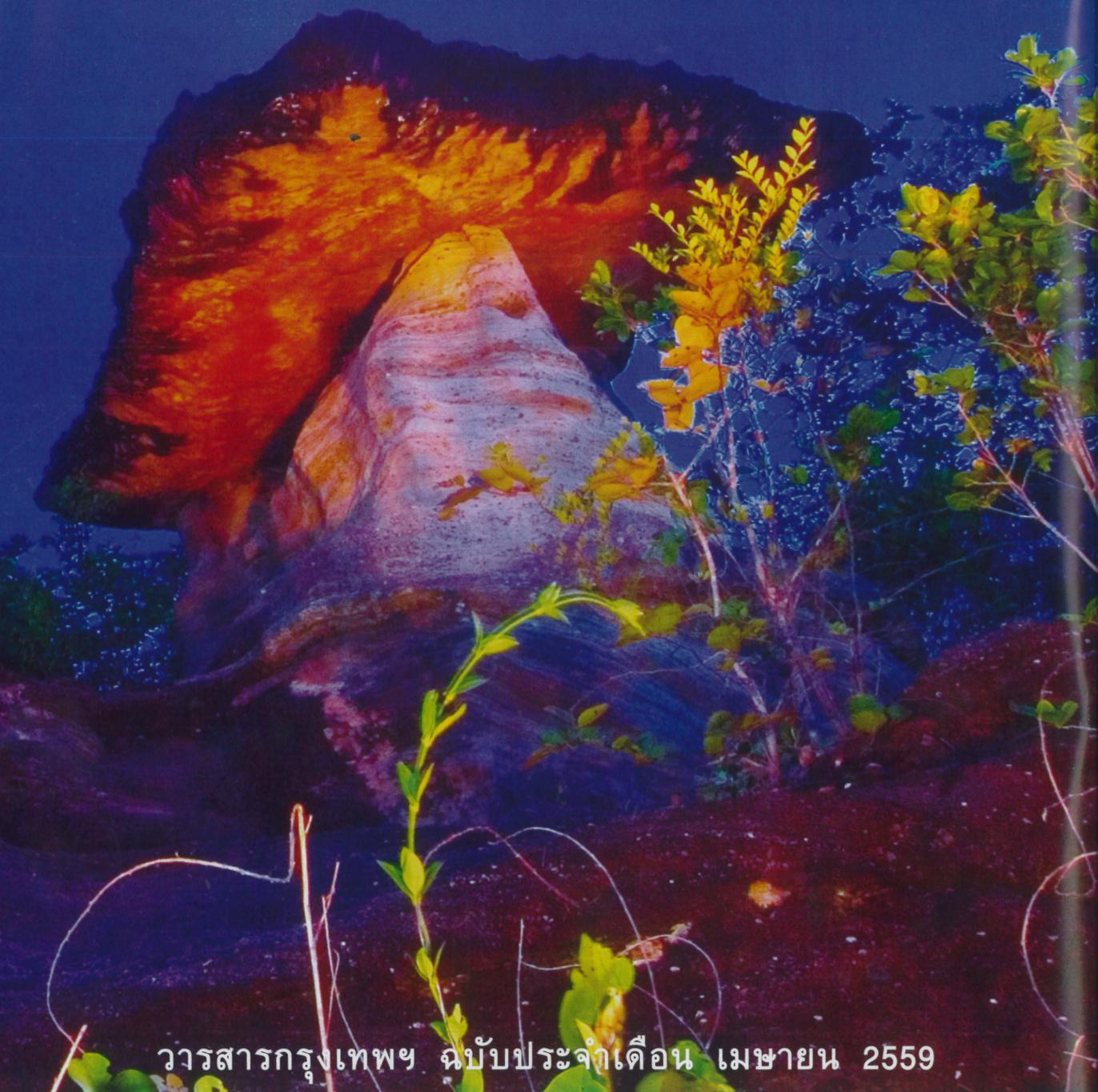


# วารสารกรุงเทพฯ クンテ-フ。

2016 APR  
VOL 24 (579)



泰国日本人会



วารสารกรุงเทพฯ ฉบับประจำเดือน เมษายน 2559

# 「懇和会講演会」に参加して

2月14日(日)、日本人会本館において、長尾クリニック院長の長尾和宏先生とNPO法人つどい場さくらちゃん代表の丸尾多重子氏をお招きして介護についての講演会を開催しました。

演題「家族よ、ボケと闘うな!!」に、何故か身につまされるものを感じ参加しました。

それは身内の一員にその対象がおり、まさしく在宅介護10年の奮闘を、微力ながらお手伝いしているからです。そして私にとって非常に身近な日常でしたので、直ぐ先生の著書にも飛びつきました。

認知症の介護の環境は厳しいものがある等々のお話や、患者や介護に当たる家族とヘルパーとの交流についても、考えさせ



海外在住の日本の方に話をするのは初めてだという長尾医師



場所は違えど介護の悩みは同じと話す丸尾さん



講演会に続いて食事会も盛り上がりました



いつもと違うアットホームな感じの講演会でした

写真提供：長尾クリニック 国見氏



られることばかりでした。非常に残念でしたのは、先生のタイ滞在日程が、コンケン県に重点を置かれていたため、会員への前広なご案内が間に合わなかったことです。本当に申し訳なく思っています。

講演後、20数名の聴講者と昼食を共にして、質疑応答に長時間お付き合いくださいました。今はネット上で情報を検索出来る時代ながら、直接お話をうかがう機会を得て、細かな心遣いが伝わってきて、次回も是非に

と願わずにおれません。

今回講演してくださったお二人は数多くの本をお書きになっておられ、ご著書の中から左記の本を各3冊、本館・別館図書に寄贈してくださいました。

『親の老いを受け入れる』

『ばあちゃん 介護施設を間違えたらボケるで』

『家族よ、ボケと闘うな』

※「つどい場さくらちゃん」は、高齢者・介護者らの交流の場を提供しているNPO法人。